

お知らせ

4月18日(火)は多久聖廟春季釈菜へ

問 公益財団法人孔子の里 ☎75-5112



釈菜は儒学の祖である孔子とその高弟（顔子・曾子・子思子・孟子）を祀る式典で、毎年春（4月18日）と秋（10月の第4日曜日）に行われます。市職員扮する伶人による雅楽の演奏で、荘厳な雰囲気にも包まれるなか、市長（献官）をはじめ、市議会議長、教育長、各義務教育学校校長などの祭官が孔子の遺徳を讃え、拝礼と供物奉納を行う式典です。

式典後には、地元の児童・生徒による「釈菜の舞」「孔子の里腰鼓」などの舞や踊りが披露され、揚琴演奏家の趙勇さんによる演奏も行われます。

催し内容	開催時間	開催場所
釈菜	10時30分～11時30分	聖廟内
釈菜の舞	11時30分～11時45分	聖廟境内
参列生徒の唱歌	11時45分～11時50分	
揚琴の調べ	11時50分～12時	
孔子の里腰鼓	12時～12時15分	仰高門前

※時間が多少前後することがありますが、ご了承ください

ふるさと振興助成金のお知らせ

～全国大会出場や地域のイベントを助成！～



問 総合政策課 地域づくり係 ☎75-2116

多久市では、地域づくりや地域の活性化を図ることを目的として、多久市ふるさと振興基金による助成を行います。

助成対象事業

- ①人材育成（地区予選を勝ち抜き全国大会へ出場する者など）
 - ②伝承行事・伝承芸能
 - ③地場物産や観光物産の開発
 - ④地域づくりや地域活性化のために企画されたイベント
- 助成額
○全国大会などへの出場者に対し1人あたり2万円

○その他イベントなど

事業に要する経費が100万円以下の場合、申請者負担額の範囲で5万円を限度
事業に要する経費が100万円を超え200万円以下の場合、申請者負担額の範囲で10万円を限度
事業に要する経費が200万円を超える場合は、申請者負担額の範囲で20万円を限度

申請方法

申請書を市ホームページまたは市役所3階総合政策課で取得し、事業実施の15日前までに総合政策課へ提出してください

狂犬病予防注射を受けましょう！

問 市民生活課 生活環境係 ☎75-6117



狂犬病は、今なお世界中で発生しており、人間にも感染する恐ろしい病気です。狂犬病予防法で、生後91日以上飼う犬は、生涯1回の登録と毎年1回の予防注射が義務付けられています。

● 持ってくるもの

- 登録済みの場合
通知はがき、注射料および注射済票交付手数料（1頭あたり3,250円）
- 新規登録の場合
登録料、注射料および注射済票交付手数料（1頭あたり6,250円）、飼い主の氏名、住所、電話番号、犬の名前、種類、性別、毛の色を書いたメモ

※マイクロチップを装着している犬を新しく飼う、市役所で飼っている犬を新しく飼う場合『新規登録の場合』と同様に登録手続き、登録料がかかります

首輪をしっかりと絞め、犬を抑えることができる飼い主が連れてきてください

狂犬病予防注射日程（4月）

実施日	場所および実施時間		
5日(水)	納所会館(9時～10時)	南多久公民館(11時～12時)	東多久公民館(13時30分～14時30分)
8日(土)	保健センター(9時30分～11時)	—	東多久公民館(13時30分～14時30分)
12日(水)	保健センター(10時～11時)	—	筋原公民館(13時30分～14時30分)
15日(土)	多久公民館(9時～10時)	西多久公民館(11時～12時)	宮ノ浦公民館(13時30分～14時)

※実施時間の前半は非常に混雑します

※上記日程で受けられない場合は、動物病院で注射を受けてください。注射後、病院で発行される「狂犬病予防注射済証」を持って、市役所1階市民生活課生活環境係へ届け出てください